

高1E組野外活動（2024.7.17～19）

夏休みを控え、高校から入学した高校1年E組が霧島で野外活動を行いました。以下、その様子です。

<一日目>

学校からバスでえびの高原に向かい、そこから白鳥山山頂に向けて登山スタートです。白鳥山は霧島連山の一つで、登山口であるえびのエコミュージアムセンターと山頂の標高差が小さく登りやすい山です。天気は快晴。山頂では翌日登る韓国岳を望みながら昼食をとりました。昼食後、六観音御池、白紫池をめぐり2時間半でえびの高原へ戻りました。その後バスで宿泊先の霧島自然ふれあいセンターに移動し、夕食作り。事前活動として班ごとにメニューを決め、前日には食材の買い出しを行いました。全員で協力して調理をし、生徒たちは自分たちの作った料理に舌鼓を打っていました。炊事棟から宿泊棟に戻る際、霧島連山の夕日がとても美しく、生徒たちは疲れを忘れ感動していました。夕日が照らした生徒たちの表情が印象的でした。

<二日目>

この日は大浪池、韓国岳登山です。起床後朝食と昼食の弁当を作り、登山の準備を整え、登山口までバスで移動しました。大浪池は標高1411m、周囲約2kmの火口湖。韓国岳は標高1700mの霧島連山の最高峰で、「遠く韓国まで見渡せるほど眺望がよい」ことから山名がついたといわれる山です。登山開始後30分ほどで大浪池到着。休憩し、韓国岳へ向かいます。途中勾配の厳しいところもありましたが、生徒たちは確かな足取りで登り、予定よりも早く登山を終えることができました。夕食はBBQ。和気あいあいと会話を楽しみながら食事をとりました。

夕食後はキャンプファイヤーを行い、全員で肩を組んでう・サール讃歌（本校校歌）を歌いました。

<三日目>

最終日。お世話になった施設に感謝の気持ちをもって清掃、片付けを行いました。退所式では、代表の生徒が感謝の言葉を述べ、バスで学校へ移動。正午前に学校へ戻り、終業式を行い、2泊3日の野外活動を終えました。

この野外活動を通して、霧島の美しい自然に触れ、仲間と協力し、友情を深めることができました。今後も様々な学校行事を通して経験を積み、大きく成長してほしいと思います。

